

委員会 レポート

経済厚生

経済厚生常任委員会は、所管事務調査として、5月22日から5月26日までの5日間、次の4点について行政視察を行いました。

- 【調査項目】
- ① 介護保険ポランテアポイント制度について
 - ② 6次産業化の取り組みについて
 - ③ 有害鳥獣対策について
 - ④ 温泉熱発電について
- 『介護保険ポランテア・ポイント制度』
- ▼鹿児島県霧島市の取り組み

介護保険ポランテア・ポイント制度とは、介護保険サービスを利用していない65歳以上の方が、老人福祉施設等でポランテア活動をするこ



第3回町議会臨時会

第3回臨時会は、5月29日に開会し、条例改正、補正予算などを審議・可決し閉会しました。今月号では、第3回臨時会における審議事項をお知らせいたします。

とでポイントが付与され、介護保険料に充てることができる制度で、保険給付に替わる地域内の高齢者相互の助け合い活動や世代間交流を活性化することで、高齢者の生きがいづくりや介護予防を推進するものです。

霧島市ではこの制度に、

- ① 子育て支援も事業の対象とする
- ② 商店街で協賛店独自のサービスを受けられる
- ③ ポイントは単年度精算とする

など、独自に事業を展開しており、1時間のポランテア活動で100ポイント、年間最大5千500ポイントが付与され、ポイントは、介護保険料資金の一部として、ポイントに応じて年間最大5千500円を支給しています。

ポランテア活動の内容は、老人福祉施設や児童関連施設等で食事の配膳、行事の手伝い、施設の清掃、話し相手などで、施設にとってもポランテアの存在は大きなものになっており、また、世代間を



▲鹿児島県霧島市議場

超えた交流にもつながっていると感じました。

活動をする高齢者にとっても健康増進につながり、高齢者の生きがいや張り合いの重要性を実感するものでした。

高齢化社会となった今、高齢者が住み慣れた地域の中で、健康でいきいきと暮らせることができるよう、今後のあり方を思索するうえで、大変参考となるものでした。

補正予算 可決

▼一般会計（平成25年度）
歳入歳出それぞれ972万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を41億9千772万1千円とするものです。

主な補正内容は次のとおりです。

補正科目	補正額	主な補正内訳
衛生費	1,167千円	一般廃棄物処分場の自動破砕機修繕料
土木費	8,554千円	大雨・融雪災害に伴う町道の復旧工事費
合計	9,721千円	

▼専決処分
▼一般会計（平成24年度）
町道管理業務委託料（除排雪費用）1千601万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ75億2千781万円とするものです。

条例 可決

国民健康保険条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、特定世帯にかかる平等割を最初の5年間2分の1軽減する現行措置に加え、その後3年間4分の1軽減する特例措置を設けるものです。

また、地方税法の一部改正に伴い、延滞金及び還付加算金の利率の引き下げを行う特例措置を設けるものです。

屋外体育レクリエーション施設の設置及び管理に関する条例

夜間照明設備の設置に伴い、サッカーコートの使用時間を変更するものです。

また、清水野球場の半日利用時の使用時間を変更するものです。

損害賠償 可決

清水墓地において、暴風雪が原因と思われる倒木により、墓石等に損害を与え、賠償したものです。

▼損害賠償額 28万3千500円

契約 可決

用水管理施設更新工事

農業用水管理施設更新工事にかかる契約の締結です。

▼契約先 山本・富樫特定建設工事共同企業体

▼契約金額 1億8千217万5千円

『6次産業化の取り組み』

熊本県上天草市の取り組み

上天草市は、農林水産業の活性化を図ることを目的に「国際的6次産業化マスタープラン」を平成20年に策定し、6次産業化に取り組んでいます。

商品を開発・研究するための施設及び物産館を建設、農林水産物ブランド推進協議会を設立し、市と連携のもと、加工品の開発やオリジナルブランドの認証、販売促進の支援など、一体的な取り組みをしています。

具体的な支援としては、情報収集・分析、商品づくりのアドバイス、一次産品や国等の補助金など支援制度の情報提供、食品分析、各申請手続きの支援、販売促進などです。

平成33年までの10年間で50億円の効果を目指しており、民間企業の人材2名を期限付きで採用し、民間視点での発想を取り入れた取り組みもしています。



▲熊本県上天草市役所前